

受講料 単位：円

会員	非会員	大学院生
61,700	82,200	20,500

※会員は日本粉体工業技術協会（特別協賛費特典対象外事業）、及び化学工学会の会員
※昼食代、テキスト代、消費税を含みます。

当日の持参物

電卓・・・講義で使用

講師

日高 重助 氏（同志社大学理工学部 教授）

藤 正督 氏（名古屋工業大学 教授）

増田 弘昭 氏（京都大学 名誉教授）

横山 豊和 氏（[ホソカワミクロン株式会社](#)）

講座内容

粉体を取り扱うエンジニアを目指すにあたって、その基礎となる粉体の概念、粉体とは何か、粉体の特徴、粉体と新材料開発などについて平易に説明し、粉体の重要性と粉体工学における考え方の概要を講義します。また、粉体現象の特異性について実験ビデオにより学びます。

第1日

① 粉体とは何だろうか？

粉体とは何か、固体粒子集合体である粉体の力学特異性と微粒子の化学的特長、それによる粉体現象の特異性と新材料開発など粉体の基礎から先端技術への応用について述べる。

② 粉体特性論Ⅰ

粉体粒子の大きさの表現法、平均粒子径、粒子径分布、粉体密度に関する基礎論を習得する。

③ 粉体特性論Ⅱ

粉体現象を支配する粒子間相互作用力について液体中と気相中に分けて詳しく述べ、それぞれの場合について粒子群の分散と凝集理論を述べる。

④ 粉体基礎現象（実験ビデオ）とレポート提出

粉体現象の基礎的特徴を理解するためにオフィスからの粉体の流れ、偏析現象、粉体圧、粉体層内を透過する流体現象に関する実験ビデオで説明する。

第2日

⑤ 粉体層の特性

粉体現象を支配する粉体層の構造とその表現、粉体層の力学特性を理解するうえで重要である Rumpf の式ならびに粉体層内の流体の流れに関する Kozeny-Carman の式について述べる。

⑥ 粉体単位操作と粉体プロセス

粉体単位操作の概念、単位操作の有機的な結合により構成される粉体プロセスについて説明し、粉体生産システムの構成とその表現法について述べる。

⑦ 粉体工場の見学

⑧ 工場見学レポート作成

申込方法（4月2日（月）より受付開始）

①日本粉体工業技術協会のホームページ（HOME⇒セミナー・講演会・見学会⇒[教育部門のセミナー・講座](#)）上から、お申し込みください。⇒ <https://www.appie.or.jp/FS-APL/FS-Form/form.cgi?Code=souki1>

②申込書受領後 1 週間以内に参加申込受理をメールにてご連絡いたします。

③参加費は別途郵送する請求書に記載の口座へ

7月4日（火）までにお振込みください。

請求書は毎月 20 日発行となっております。お急ぎの場合はご連絡ください。

また、お振込みいただいた参加費は返金できませんので、欠席の場合は代理の方のご参加をお願いいたします。

④振込手数料は、貴社にてご負担願います。

⑤6月22日（金）以降のキャンセルは受けられません。

⑥申込先・問合せ先 一般社団法人日本粉体工業技術協会

〒600-8176 京都市下京区烏丸通六条上ル北町 181 第5 3号ビル7階

TEL : 075-354-3581 FAX : 075-352-8530 E-mail : enjinia@appie.or.jp

こちら QR コードからも
申込フォームにアクセス
できます。

